

平成 16 年度 事業計画

わが国の経済は、緩やかに持ち直してきているものの、北陸地域においては、景気の本格的回復に向けての道のりは未だ遠い感がある。

このような中、我々は、民主導の自律的回復を基本とした経済活性化への更なる努力を続けなければならない。政府におかれては、一日も早い景気の本格的回復実現のために、地方の活性化につながる三位一体の改革や構造改革などタイミングを逸することなく実行されるよう望むものである。

これまで、当連合会は、北陸地域が環日本海交流のゲートウェイとしての機能を果たすべく、「中期アクションプラン」を策定し、「社会資本整備の促進」と「21世紀にふさわしい魅力ある地域づくり」を目指し、全力を挙げて諸事業に取り組んでいるところである。

21世紀の北陸の発展を目指し、引き続き「中期アクションプラン」を基本としつつ、激動する社会情勢や経済情勢の変化に柔軟に対応し、魅力ある北陸地域像の確立と発展へ向けて、積極果敢に事業を推進する。

< 基本方針 >

社会資本整備の促進

個性と魅力ある地域づくり

< 重点課題 >

社会資本整備の促進

北陸地域が「環日本海交流のゲートウェイ」としての機能を果たすには社会資本を早期に整備することが必要不可欠である。社会資本整備の促進のため関係機関と連携し強力な諸活動を展開する。

1 . 北陸新幹線

- ・ 富山～南越間のフル規格による早期整備、工事実施計画の一括認可

2 . 高規格幹線道路

- ・ 東海北陸自動車道をはじめ、舞鶴若狭自動車道、能越自動車道、中部縦貫自動車道の早期全線開通

個性と魅力ある地域づくり

北陸地域が、21 世紀にふさわしい、活力にあふれた魅力ある地域とするため以下の課題に取り組む。

1 . 地域活力の高揚

北陸 S T C 事業の成果創出

北陸 S T C サロンの継続開催

- ・ 成果発表会の開催
- ・ 大学での施設見学を兼ねた開催

〔 技術分野別の開催
販路拡大支援を目的とした開催 〕

シーズ・ニーズ・アイデアの発掘の推進

- ・ 会員及び大学、公設試験場等への訪問活動強化による案件発掘

コーディネートの強化

- ・ 「ボランティア・コーディネーター制度」の導入
- ・ 目利き委員会での専門家群による会員への積極的支援

「北陸ものづくり創生協議会」との連携
産業クラスター計画の推進に向けて(財)北陸産業活性化
センターと協働
中経連ベンチャービジネス支援センターや関経連アイ・ア
イ・エスとの連携
知的財産戦略セミナーの開催

2．北陸広域連携の強化

- (1) 「北陸広域連携懇話会」による共同事業
北陸の広域観光とイメージアップの推進
 - ・「彩りの北陸浪漫回廊」キャンペーンを軸とした観光客の呼び込み
 - ・「北陸イメージアップ推進会議」による、北陸地域の特性（伝統、文化等）PRキャンペーンの実施
 - 「北陸環境共生会議」による循環型社会形成の推進
 - リサイクル、燃料電池車の普及並びに三県との共同研究会の実施検討等
- (2) 「地域行政懇話会」による自立型社会構築に向けた検討
- (3) 経済団体、関係機関との懇談会の継続実施

3．環日本海交流の促進

- (1) 対岸諸国との交流促進に向けた調査の実施
 - ・「中国との事業展開のあり方」に関する調査報告書の発行およびシンポジウムの開催
 - ・「日露貿易投資促進機構」設立に関する情報収集
 - ・「FTA 交渉の新展開と日韓経済交流活発化」に関する情報収集
 - ・対日投資、観光インバウンドに関する情報収集

(2) 情報発信の充実・強化

- ・ 環日本海講演会の継続開催（北陸三県で開催）
- ・ 大学等への講師派遣

(3) 交流事業の実施および参加

- ・ 「第5回北陸・韓国経済交流会議」（於：富山市）への参画（商談会の充実等）
- ・ 中国（長江デルタ地域、珠江デルタ地域）ミッションの派遣

< 事業活動 >

1. 委員会活動

北陸地域の発展に向けた諸課題について調査・研究し、適時適切な活動を行う。

(1) 総合対策委員会

- ・ 道州制に関する会員アンケート調査結果に基づく論点整理および有識者等を交えた勉強会の開催
- ・ PFI 事業に関する会員アンケート調査及びセミナーの実施

(2) 広域連携委員会

- ・ 広域連携の推進
 - a . 北陸三県、北陸広域観光推進協議会等と共同した、「彩りの北陸浪漫回廊」キャンペーンを軸とした観光客の呼び込み
 - b . 「北陸イメージアップ推進会議」による、北陸地域の特性（伝統、文化等）PRキャンペーンの実施
 - c . 「北陸環境共生会議」の運営並びにリサイクル、燃料電池車の普及および三県との共同研究会の実施検討等、課題解決のための取り組み

(3) 社会基盤整備委員会

- ・ 北陸新幹線における富山～南越間のフル規格による早期整備に向け、沿線自治体等と連携した要望活動等の実施
- ・ 高規格幹線道路の早期全線開通を目指し、関係自治体等と連携したフォーラム、要望活動の実施

(4) 産業開発委員会

- ・ 北陸 STC 事業の推進（北陸産業活性化センターと共同）
- ・ 「中国との事業展開のあり方」に関する調査報告書の発行、シンポジウムの開催並びに中国ミッションの派遣（北陸 AJEC との共催）

2. 支援・連携活動

- (1) 北陸 AJEC に対する支援、連携
- (2) 「北陸イメージアップ推進会議」に対する支援、連携
- (3) 「北陸国際投資交流促進会議」に対する支援、連携
- (4) 「北陸地域企業誘致連絡会」に対する支援、連携
- (5) 「北陸広域観光推進協議会」に対する支援、連携
- (6) 「北陸技術交流テクノフェア」の福井市等との共催
- (7) 東海北陸道地域整備推進協議会への参画
- (8) 隣接地との広域連携の推進
 - ・ 「中部の観光を考える百人委員会」活動への積極的参画
 - ・ 「歴史街道推進協議会（関西）」との連携

3. 交流・懇談会活動

(1) 会員懇談会等の開催

各地域が抱える諸課題について、当連合会の事業活動に反映させるとともに会員相互の意思疎通と親睦を図るため、各地会員との会員懇談会の充実および新春経済懇談会の開催。

(2) 関係機関との連携

高速交通体系の早期整備、新技術・新産業の育成など、各地域に共通する諸課題について、行政当局や他経済連合会などとの連携。

行政当局との連携

- a. 第 32 回三県知事との懇談会 (開催地：富山市)
- b. 第 12 回北陸・近畿両地方整備局との懇談会
(開催地：福井市)
- c. 第 11 回中部・近畿両経済産業局との懇談会
(開催地：富山市)
- d. 第 4 回北陸総合通信局との懇談会 (開催地：金沢市)

他経済連合会・団体との連携

- a. 第 46 回西日本経済協議会
(開催地：広島市、中国経連幹事)
- b. 第 31 回(社)日本経済団体連合会との経済懇談会
(開催地：富山市、北経連幹事)
- c. 第 27 回(社)中部経済連合会との懇談会
(開催地：金沢市、北経連幹事)
- d. 第 24 回(社)関西経済連合会との懇談会
(開催地：未定、関西経連幹事)
- e. 第 9 回北海道・東北・北陸の三経済連合会による懇談会
(開催地：福井県あわら市、北経連幹事)

その他関係団体との連携

- a. 第 11 回北陸三県青年会議所との懇談会

4. 政策提言活動

地域の活性化や社会資本整備等、北陸地域の発展に向けての諸課題について、関係機関と密接な連携・協力のもとでの適時適切な提言、要望活動の展開。

5. 広報広聴・情報提供活動

- (1) 会報ならびに調査研究による成果報告書の刊行、図書、資料の収集と公開等の実施。
- (2) ホームページによる情報発信並びにメールニュース配信の実施。
- (3) アンケート調査等による経営環境の業況調査。
- (4) 当連合会に対する意見や要望の把握と事業運営への反映。

6. 組織基盤強化活動

当連合会が、経済・社会情勢の変革にタイムリーかつ的確に対処するために、会員との連携強化、会員増強等を図ることによる強固な組織基盤の構築。

以上